

# 仙台市議会議員 菅原正和



**【発行人】**  
 仙台市議会議員(若林区)  
**菅原正和**  
 (会派：自由民主党)

---

**【事務所】**  
 〒984-0827 仙台市若林区南小泉4-9-7  
 TEL.FAX 286-5908  
 携帯 090-6685-1067

**市政についてのご意見、ご要望いつでも気軽にご相談ください。**

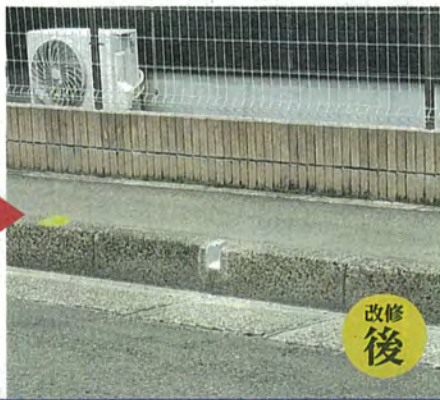
**▶ 地元の要望を行政に伝え実現!!**

今まで以上に皆様のご要望にこれからも全力で取り組んで参ります!!



▲サンドラック前交差点信号機：視野性の悪い信号をLEDに改修

南小泉サンドラック前交差点の信号機は、通学路になっている交差点で、視野性が悪い信号機のため最新式の信号機へと変更しました。  
 交渉期間実に1年半という粘り強い交渉で、ようやく変更が実現しました。



▲南小泉2丁目 歩道整備と雨水が抜けるよう整備



▲南小泉2丁目歩道整備



▲南小泉4丁目凹凸の側溝と雨水が抜けるよう整備



▲凹凸の道路と側溝整備



## 令和元年 第二回定例会一般質問



## ① 自転車のヘルメット着用について

平成31年4月時点で、本市職員の自転車利用通勤届け出者数は927人、自転車利用通勤手当支給該当職員数は、722名いる。

自転車交通安全課が平成31年4月末に市役所本庁舎駐輪場で、自転車通勤の職員のヘルメット着用率を調査、77名のサンプル中、15名が着用、着用率は19.5%と、とても低い数字であった、ヘルメット着用率の低さに、当局はどう捉え、今後どのような方針をとっていくのか、お尋ねいたします。

市民局は自転車条例が制定されたにもかかわらず、交通指導隊員に対して、自転車で移動する際は乗車用ヘルメットの着用をすることの指導は行っていない。市民を指導する立場の交通指導隊員は、制服を着用して自転車に乗る際はヘルメット着用を義務化することも必要ではないのか。

公用自転車乗車時、自転車通勤の市職員、交通指導隊員などは、市民に対して指導啓発を進める上でモデルにもなる。自転車乗車時のヘルメット着用の義務化を提案するが、郡市長の考えは。

## ② イクスカのチャージポイント(1ポイント1円)について

イクスカチャージポイント最初の失効時は46.7%、29年3月には23.8%、30年3月には13.2%、31年3月には12.9%と、失効率は改善している。

しかし、年間の失効ポイントは、28年度約6300万ポイント、平成29年度約9700万ポイント、平成30年度約7900万ポイントと、失効率は改善しているものの、年間の失効ポイントは依然と高い。

交通局はこの数字をどう捉えているのか、また、イクスカのポイントチャージは利用者に周知が行き届くと捉えているのか、お尋ねする。

イクスカに他都市のように付加価値をつけていくことを検討していくべき、当局の考えをお聞きする。

更に、交通局として失効ポイントをポイント還元することで、市民のための設備、ベンチとかバス停の改修、待合室の設置などに利用することを提案するが、所見を伺う。

## ③ 地下鉄のエスカレーターについて

左側をあけるのが大阪方式、右側をあけるのが東京方式、二列で立ちどまって乗るのが仙台方式ということで意識づけをして、仙台から全国に先駆け仙台方式というマナーを普及すべきと考える、二列乗車の仙台方式を実現し、市長として全国に発信していくことが今後必要と考えるが、所見を伺う。

## ④ 南小泉交通公園について

市内に二つある交通公園の果たす役割は、自転車の安全利用意識の醸成に必要な施設であると認識しており、小学生の自転車安全教育の場として利用にも寄与している。

しかし、現在の南小泉交通公園は、トイレ、標識や信号機等の施設の老朽化がかなり進んでいる。地域や利用者、特に小さなお子様を持つ親御様から、今どきつい立てのない旧式のトイレに驚きの声、子供たちからは、汚い隣に見られるから恥ずかしいのでトイレに行きたがらない、さらに狭い駐車場などの改善要望がたくさん出ている。

この施設は就学前児童や小学生を対象とした施設であると同時に、交通道徳、交通ルールを学ばせる場として第二の教育機関でもあります。利用者の大半を占める児童が利用しやすい適切な措置が必要。さらに、利用状況から分る様に多数の来場者がいるにもかかわらず、施設には駐車スペースが30台しかありません。建設当時から比べれば、車の車幅も広くなり、大型化しております。実際は30台もとめられない状況で、土日は周辺道路の路上駐車が深刻な問題を引き起こしている。

市内には未整備の公園が数多くあり、既存公園の全面的な改修を伴う再整備を優先することは財政的に厳しい実情は解るが、現在の公園内で機能の充実を図るには、多くの工夫が必要である、関係当局の考えを尋ねる。

**以上、大綱四点について質問を  
させていただきました。**



## ○市長（郡和子）：答弁

### 自転車利用時のヘルメット着用の義務化について

自転車を利用する際に乗車用ヘルメットを着用することは、自分自身でできる安全対策として大変有効なものでございます。

まずもって、職員に対しては、通勤時を含め公務において自転車を利用する場合にはヘルメットを率先垂範して着用するよう、繰り返し研修等で促し、当たり前のこととなるよう意識づけを行ってきているところでございます。

また、交通安全の保持に向けた任務に当たっている交通指導隊員につきましては、市民の模範となっただけで存在でございますので、今後、各地区指導隊の皆様と意見交換を行いながら、着用の促進を図ってまいりたいと存じます。

市職員や交通指導隊員の皆さんが率先してヘルメットを身につけている姿、それ自体が広告塔となりますので、自転車の安全利用意識の向上にもつながるよう、引き続き取り組みを進めてまいります。

### 次に、エスカレーターの利用に関するお尋ねについて

エスカレーターを安全に、かつ、効率よく御利用いただくための基本的なルールは、左右交互に立ちどまり、手すりをしっかりとつかむことで、私自身も、利用する際には手すりをつかんで立ちどまって利用させていただいているところでございます。

この利用方法につきましては、これまでも交通局や関係機関が啓発活動を実施してまいりましたが、いまだにお急ぎの方が歩いて通れるように片側をあけている様子が見受けられる状況でございます。

エスカレーターを安全に御利用いただくためにも、皆様にマナーを守っていただくことは重要でございます。引き続き、さまざまな工夫を凝らしながら、根気強く啓発に努めてまいります。

そのほかの御質問につきましては、交通事業管理者並びに関係の局長から御答弁を申し上げます。

## ○市民局長（斎藤恵子）：答弁

### 自転車の安全利用に関する条例についてのお尋ねのうち、職員のヘルメット着用率と今後の方針について

通勤時に自転車を使用する本市職員のヘルメット着用率につきましては、条例施行前と比較し着実に増加してはいるものの、いまだ二割弱にとどまっている状況でございます。

着用率向上に向けては、職員を対象とした研修会や庁内LANを活用したeラーニングを実施しておりますが、今後も、ヘルメットの着用が自身の被害軽減につながることを粘り強く啓発してまいりたいと存じます。

## ○建設局長（小高睦）：答弁

### 南小泉交通公園に関する御質問

南小泉交通公園は、就学前のお子様や小学生などを対象とする交通安全教育の場として、昭和61年の開園以来、多くの皆様に御利用をいただいていたところでございます。開園から三十年以上が経過し、これまで維持修繕を重ねてまいりましたが、トイレや信号機など施設の老朽化や、休日の利用に対する駐車場の不足などの課題がございます。

本年1月に仙台市自転車の安全利用に関する条例が施行され、今後、本公園の役割はますます高まると予想されますことから、皆様に快適に御利用していただ

けるよう、トイレなどの部分改修はもとより、民間事業者との連携による施設改修の可能性などについても検討してまいりたいと存じます。

## ○交通事業管理者（加藤俊憲）：答弁

### イクスカに関するお尋ね

初めに、ポイント失効率につきましては、同様のサービスを行っている名古屋市や福岡市と比較して低くなってはおりますが、付与率の高さやイクスカ利用の普及による付与ポイント総数自体の増加によって、失効ポイントは増加しているものと捉えております。

この間、失効防止に向けた周知の取り組みにより、失効率は徐々に低下し、低い水準で推移していることから、お客様のポイントチャージへの理解が図られているものと認識しておりますが、引き続き、さまざまな媒体を通じ、失効防止の周知に努めてまいりたいと考えております。

### 次に、付加サービスについて

付加サービスについては、パークアンドライドやレールアンドカーシェアの料金割引を初めとする各種取り組みを行っているところでございますが、御例示のはやかけんでの電子マネー決済等、サービスの実施に当たり多額の費用が見込まれるものもでございます。付加サービスの拡大につきましては、ニーズや費用の観点を十分に考慮しながら、検討を続けてまいりたいと存じます。

### 失効ポイントの利用について

ポイント失効は、お客様が運賃負担なしに御利用する機会を失うということで、交通局に収入が入るわけではありませぬので、支出を伴う還元策はなかなかできかねますが、失効分の一部をかわりに御利用いただくという趣旨で一ねんせい・はじめてきっぷや中学三年生卒業おめでとうきっぷを実施しているところでございます。今後も引き続き、将来のお客様確保などの取り組みに活用してまいりたいと考えております。

## 答弁に対して再質問しました

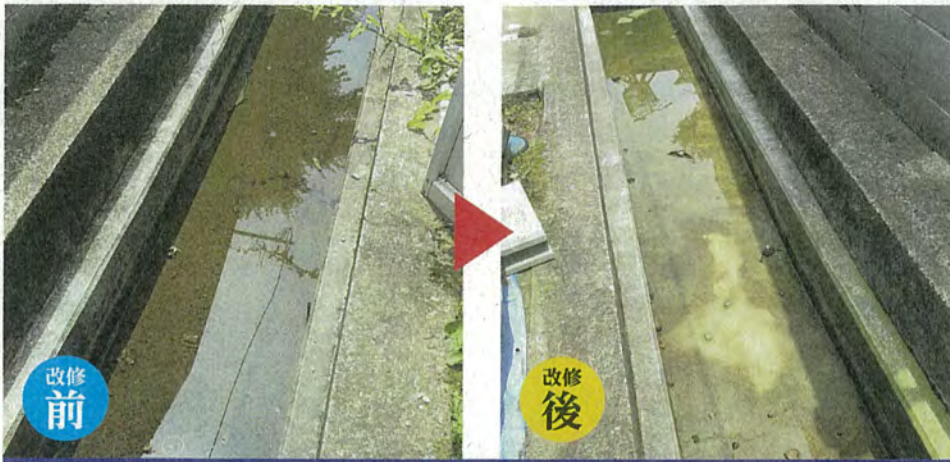
一点ちょっとお聞きしたいんですけども、先ほど指導隊のヘルメット、こちらのほうは隊長とか副隊長会議で、またいろいろところで啓発しながら、その装着率を上げていくというお話だったんですけども、装備品の中にマーク入りのヘルメット、こちらのほうが明記されておって、それが分隊長とかがそのヘルメットを推奨してかぶりなさいと勤めているんですけども、このヘルメットをこのままずっとかぶっていいのかわからないので、ちょっとお尋ねいたします。

## ○市民局長（斎藤恵子）：答弁

### 指導隊員の皆様にお渡しいたしておりますヘルメットについての再度の御質問にお答えしたい

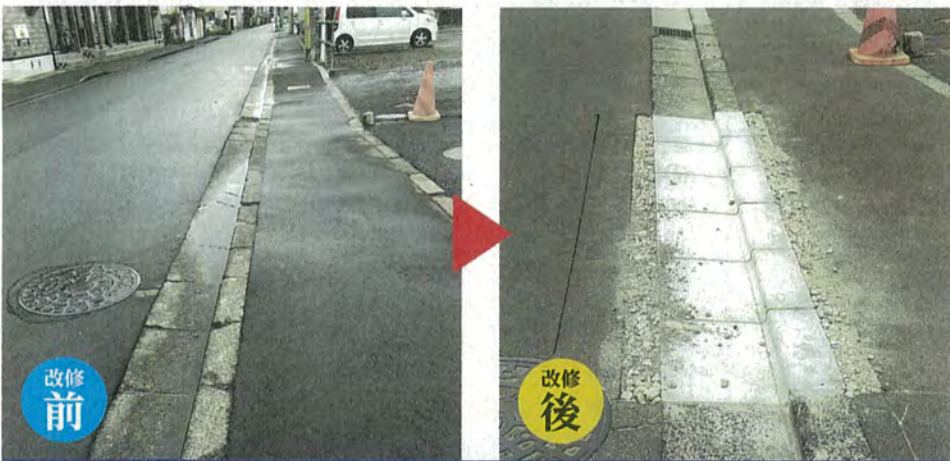
現在、皆様のほうにお配りしているヘルメットの中には、必ずしも自転車の乗車用ヘルメットに適さない性質のものもでございます。機会を捉えまして交換などについて取り組みを進めてまいりたいと思っております。若干時間はかかるかなというふうには考えております。





▲南小泉4丁目 住宅地内の用水路整備

◀南小泉4丁目、住宅地内の用水路、勾配が無く水の流れも悪い状態でしたが若林区公園課と粘り強く交渉した結果、緩やかな勾配の全面コンクリート仕様になり、流れが良くなりました。



▲南小泉町内会館入り口側溝 雨水が流れない状況を改善

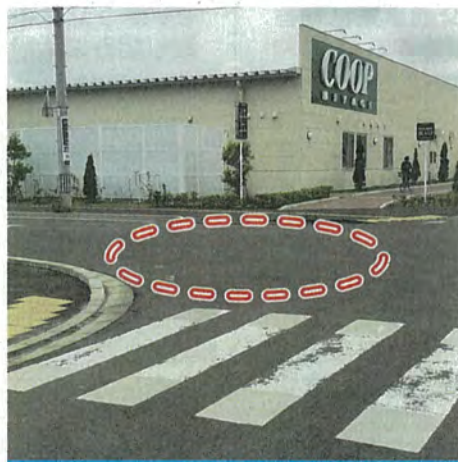


▲歩道の痛み、車の乗り上げ防止を改善



▲若林3丁目の道路

若林3丁目15-5地点における右折ができない交通規制。規制解除の方向で進んでおり、道路工事終了後に解除予定になります。



▲生協前交差点

なないろの里、生協、ケーズデンキなどへ行く際、車の交通量が多いにも関わらず、横断歩道、信号機が無い為、多くの住民から設置要望が出ており、現在若林警察署、若林区役所と設置実現に向けて交渉を重ねております。



▲ケーズデンキ前交差点

- 菅原正和ホームページ <http://sugawara-masakazu.com>
- 菅原正和 Facebook <https://www.facebook.com/masakazu.sugawara.5>
- 菅原正和メールアドレス [sevnten\\_masa@mrb.biglobe.ne.jp](mailto:sevnten_masa@mrb.biglobe.ne.jp)
- 仙台市議会の様子はホームページからご覧いただけます▶ <http://www.gikai.city.sendai.jp>